

# 東広島南支部だより

先月号「脱プラスチック生活」の続きです。

身の回りの出来るところから取り組む。例として

- ① 安全性の高い日本の水道水をマイボトルに入れて持ち歩く。
- ② 食器や調理道具を自然素材の物にする。  
(金属、木、ガラス、陶器 など)

## <生協強化月間スタート集会>

### すばらしい 東広島の医療生協



講師 広島医療生協 坂本裕理事長

資料の表題は、上記の「すばらしい 東広島の・・・」でした。うれしい評価ですね。

それは 生協の基本である班活動が活発に展開されている。ということでした。班活動による心地よい社会的なつながりは、健康維持の大きな要素になっているといます。

とは言え、このコロナ下で、どうやってつながりを保てるか、どんな方法があるか？悩みつつ、経過してまいりました。

東広島の医療生協発足以来の課題『この地域に生協の事業所を！』についても、組合員数や医療・介護以外の事業所はどうか？

例えば助け合い事業など具体的に示されました。

みんなで話し合い、形にして行きたいですね。

柱は「地域まるごと健康づくりのとりくみで、そのエリアの空気を変える」ことでした。

その他に事前質問の署名の役割については、署名は社会のアピールで、世論が形成され、社会が動くこと。まさに、医療福祉生協の「健康観」の一つでもある「社会

に働きかける」行動である。と。気持ちを新たにスタート集会でした。参加 19名 (E)



去年の8月から囲碁同好会に通ってます。認知症の予防になればと始めてみたのですが、何分初心者なのでなかなか覚えられなくて苦戦中です。でもいねいに教えてくださってるので、もうちょっとがんばってみます。(M)

## これからの予定



百歳体操 (10~11:30)

11/5 11/12 11/19 11/26 12/3 (金)

ピンポン ① (10~11:30) ② (13:30~15)

11/4 11/18 12/2 12/16(木)

囲碁同好会 (13:00~14:30)

11/8 11/15 11/22 11/29 12/6 12/13(月)

折り紙グループ (14~16) 11/18(木)

楽しくうたおう (14~15:30) 11/20(土)

新聞ちぎり絵(13:30~15:30)11/9 12/14(火)

にこにこマーじゃん (10~11:30) 11/17 12/15(水)

ストレッチ体操(13:30~14:30)11/3 12/1(水)

ふれあい喫茶 11/10 (水) 10:00~11:30

テーマ:「後期高齢者医療保険のしくみ」

「知っておきたい国民健康保険」

場所: 東広島つながりセンター

講師: 古友章浩・寺本和貴 (国民年金課・主任主事)

## みんなで三景園を楽しもう

期日 11月16日(火) 9時30分集合・出発

集合 ユメタウン東広島。車分乗

持参物 弁当、飲み物、冬向きの服装・交通費等

入園料が65歳以上は保険証で無料

申込 11/13までに 花岡 (425-0905)

または つながりセンター (425-5994)



食事も 12/7 (火) 11:30~13:30

場所 ちろりん 会費 1,100円

申込 12/3まで (つながりセンター 花岡)

## <問い合わせ先>

東広島つながりセンター TEL/FAX (082) 423-5994

東広島南支部 (花岡) TEL (082) 425-0905

広島医療生活協同組合健康まちづくりセンター (山口茂美)

TEL (082) 879-8124 FAX (082) 879-8182

## 署名 保険で良い歯科医療を!

「これって保険での金額ですか?」この治療は来年1割負担になってからにします」  
最近、患者から時々聞かれる言葉です。しっかり通院していた人が被せ物を入れる時になるとキャンセルし、給料日後に来院する人も増えていきます。これらは無職や派遣などではなく、正社員として毎日働く人たちの事例で、今まであまり経験しなかったことです。なるほど、被せ物が開設した10年前と比較し、被せ物にかかる自己負担は当時と比べ約1.5倍(+)に増えています。一般の賃金がほとんど増えないなかでこの増加は、かなり厳しいものがあります。

今では奥歯にのみ金属の被せ物を入れると、約1万円の自己負担がかかります。保険での金額か?と聞いてみたくなる患者の気持ちも理解できます。前歯になるとさらに負担は増えるので、当方も今まで以上に問診(金額の説明中心)に時間をかけています。その結果、「この部位は痛くないので来年で…」となるのです。負担増加の主な原因は、歯科で使う主要金属の銀パライウム合金の騒音にあり、今では治療の対象にすらなっています。

中略

そもそも、ならん特別でない一般の歯科治療を受けるのに、患者も医療従事者側も、治療費を気にしながら、さらには処置を後回しにするなどという事態が、国民健康保険から大きく浸透しています。

中略

「医療連新聞」から一部抜粋  
歯科医療を「保険」の一筆一筆に、以前の署名時以上の重みを感じながら書いてもらっています。こんな署名を書かなくて済む日を願っています。